

大坂の陣400年と大阪城

対談シリーズ⑫最終回

漫画家 尼子騒兵衛氏×北川央氏 大阪城天守閣館長

後編

忍術学園は子どものパラダイス

厚

関西人の性(さが)でしようか。歴史が好きなので、歴史的な事で面白いと思った事を面白く人に伝えたい。その手段が、私の場合はギャグ漫画だったのです。

授業や試験ではいつも失敗続きの3人ですが、ユニークな先生や上級生、「二教室」の女の子など、

自宅は「忍者屋敷」

NHK教育テレビで放映中のアニメ「忍たま乱太郎」の原作者、尼子騒兵衛さんと大阪城天守閣の北川央館長の対談後編。忍術学園で修行する忍者の卵たち(忍たま)の学園生活はどのようなに描かれているのでしょうか。

北 主人公は、乱太郎、きり丸、しんべいの男の子3人組ですが、それぞれのキャラクターは尼子さんが考案されたのですか。

厚

本当は自宅の玄関を入ったところに落とし穴を造りたかったのですが、危ないからと止められました(笑)。

なんでん返し、の扉の裏には隠し階段があり、上に抜けられます。掛け軸の裏や

北 本丸と二の丸の間の空堀に、東と西に2カ所、石組が続いています。普段は雑草が生い茂り、そこに石組があること自体まったく

1995年に大阪で開催されたAPEC(アジア太平洋経済協力会議)では、世界各国の要人が出席する首脳会議が大阪城西の丸庭園の迎賓館で行われました。警備を担当する警察か

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

ら「本当に抜け穴はないでしょうね」といつく聞かれました(笑)。**厚** (笑) 抜け穴とい

うのは夢がありますよね。私の小学校もお城の跡地に建っていたので、やはり抜け穴があると子どもたちが代々伝えていました。お姫様の幽霊が出るとか、首切り場だった場所が掘ったら人骨が出るとか。そんな話が山ほどありました。

子どもたちに忍者の話をすることもありますが、忍者といえは手裏剣。何枚も手裏剣を持っていてシュシュシュと投げつけるシーンをよく見ますが、周りは全部刃になっているから、そんなことをしたら手が血だらけになってしまう。弓と一緒で、相手をしっかりと見て一本一本決めて「打つ」のが本場のやり方です。しかも馬糞を塗ったと秘伝書にはある。少しの傷でも破傷風になって死ぬのが狙いです。

「明るく・楽しく・愉快地に」が「忍たま」の毎日のモットー。今のように便利なものがなかった時代に、人々がどんな風に努力し、工夫したか。私が面白いと感じたことを子どもたちにも伝えていきたいと思っています。(おわり)

子どもたちに「うんちで死にたくないよ」と言つと、みんな大笑いします。**北** 昨今はメディアなどで日本語が意図的に壊されつつあるのを見て、とても残念に思っています。「忍

北 登場人物たちは大真面目ですが失敗ばかり。違った方向にどんどんずれていくおかしさがありますね。

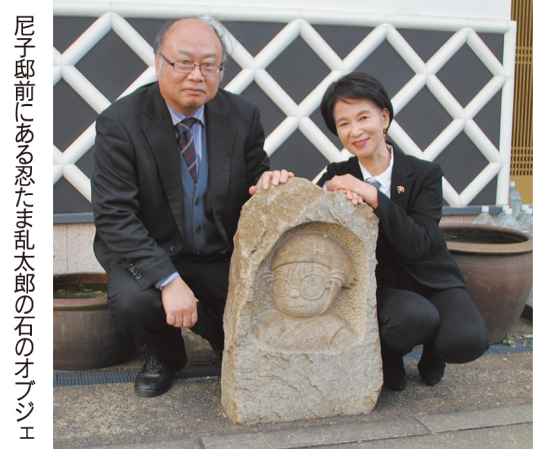


あまこ・そうべ

佛敎大学文学部史学科卒業。ペンネームは、尼崎に生まれ育ち騒々しいことから名付けた。執筆のほか絵画展、講演活動と幅広く活動中。「女忍(くノ一)」は年齢不詳」と年齢は公開していない。理想の男性は、元寇の際に活躍した肥後の武将、竹崎季長。趣味は日本刀や手裏剣、火縄銃などの収集。



⑤ どんでん返し ⑥ 尼子さんの手裏剣コレクション



対談記念 読者プレゼント
 尼子先生ご提供 忍たま乱太郎 ストラップ
 4・5月号共通 合計50個
 応募詳細9面

NPO法人まち・すまいづくりは毎月第2土曜日に、天王寺区東高津町の大阪市立社会福祉センターで「住まいと暮らしの無料相談会」を開催しています。当日は、当法人会員の司法書士、税理士、宅地建物取引士、1級建築士、弁護士といった専門家が出席。専門知識を生かし、責任を持ってご相談に応じます。さまざまなテーマに対応します。例えば、「資産活用で複数の活用方法からベストを選びたい」「相続税改

2013年8月、大阪府・市や財界、マスコミ・鉄道各社などで構成する大坂の陣400年プロジェクト実行委員会が立ち上がった。私はその中心メンバーの一人であったが、実行委員会では、2014年が大坂冬の陣から400年、翌2015年が大坂夏の陣から400年にあたることから、両年を「大坂の陣400年」と位置付け、豊臣VS徳川の最終戦争となつた「大坂の陣」の意味をあらためて問い直すとともに、この機会に大阪の歴史・文化の魅力を全国に発信するため、さまざまな事業を実施することになった。

民間企業や市民団体にも広く参加事業を募ったところ、「うえまち」の発行母体であるNPO法人まち・すまいづくりの理事長である竹村伍郎さんから私に連絡が入った。「NPO法人まち・すまいづくりも大坂の陣400年プロジェクトに参加したい。ついでに『うえまち』紙上で大坂の陣に関する連載をお願いできないか」という依頼であった。

5月13日(土)

当時私は産経新聞で長期連載を続けており、加えて朝日新聞、週刊うえた(長野県上田市)での連載も内定していたので、とてもこれ以上連載を引き受けることは不可能な状況にあったが、「うえま

対談シリーズ「大坂の陣400年と大阪城」を終えるにあたって

大阪城天守閣館長 北川央

「ち」には日頃から大阪城天守閣の展覧会・イベントの広報などで大変お世話になっているので、むげに断ることもできず、「原稿執筆は難しいが、対談なら」と返答したことで、この対談シリーズの連載が決まった。

対談の相手には、私の知人・友人の芸能人・文化人・研究者らに登場いただいた。かなりの有名人に出ていただいたが、皆さんノーマルで協力くださり、本当に感謝している。豪華な顔ぶれのゲスト陣のお蔭で、読者からも大変好評だったと伺っている。

2013年12月号から始まったこの連載は、2016年4月号での終了を予定していたが、大河ドラマ「真田丸」の放映が決まったので、1年延長し、最後のゲストである尼子騒兵衛さんとの対談が2回に分けての掲載となったため、さらに1回延びて、今回が最終回となった。実はゲスト候補としてリストアップした方々はまだまだたくさん残っているのがあるが、いつまでも「大坂の陣400年」というわけにもいかないの、ひとまずここで区切りとさせていた

長い間のご愛読、本当にありがとうございました。

正に伴う税金対策のポイントは「兄弟間の遺産相続がまとまらない」などのほか、税金やリフォーム、介護など住まいと暮らしに関する多様な相談を受け付けています。

大事なことのだけ、なかなか日常生活では相談できない住まいと暮らしの「困った!」はありませんか。専門家チームがワンストップで対応します。当日、公務等で欠席する場合があります。なるべく事前にご予約ください。相談会以外の日でも対応します。

▽問い合わせ・予約はNPO法人まち・すまいづくり、電話06・6779・7222

毎月第2土曜日 大阪市立社会福祉センター